



平成22年11月2日

各位

上場会社名 株式会社 桑山  
 代表者 代表取締役社長 桑山貴洋  
 (コード番号 7889)  
 問合せ先責任者 取締役最高財務責任者 矢野俊彦  
 (TEL 03-3835-7231)

### 業績予想の修正および営業外費用(為替差損)の計上に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成22年5月20日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,000	180	80	50	5.01
今回発表予想 (B)	11,460	630	450	370	37.11
増減額 (B-A)	460	450	370	320	
増減率 (%)	4.2	250.0	462.5	640.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	10,814	547	543	477	47.89

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,000	80	40	30	3.00
今回発表予想 (B)	10,270	240	230	200	20.05
増減額 (B-A)	2,270	160	190	170	
増減率 (%)	28.4	200.0	475.0	566.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	8,571	329	320	321	32.20

#### 修正の理由

個別業績におきましては、売上高は昨年不調だったマシンチェーン部門の好転、及びOEM・ODM部門での受注拡大から前回予想を上回る見込みとなりました。これに伴い営業利益も前回予想を上回る見込みとなり、さらにデリバティブ評価益の発生から経常利益、四半期純利益も前回予想を大幅に上回る見込みとなりました。

連結業績におきましては、個別業績の理由に加え、これに伴う海外子会社での製品製造の増加により、前回の予想を上回る見込みとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、市場環境が不透明である状況から、連結・個別ともに平成22年5月20日発表の業績予想から変更はありません。

#### 営業外費用(為替差損)の計上

急激な円高の進行に伴う為替相場の変動により、平成23年3月期第2四半期連結累計期間において、為替差損131百万円(単体では13百万円)を営業外費用に計上いたします。

なお、上記は平成23年3月期第2四半期末時点の為替相場によるものであり、今後の為替相場により為替差損益の金額は変動いたします。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上